

2024 年度 Audit 結果報告

2024 年度に実施した NCD 臨床データ調査 (Audit) 全体を集計し、各施設で不一致傾向のあった NCD 項目および NCD 入力時の留意点となります。

今後ご入力の際は、ご留意頂きますようよろしくお願い申し上げます。

【Audit 概要】

2024 年度 Audit 実施施設数：40 施設

2024 年度 Audit 実施期間：2024 年 10 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

項目名	NCD 入力時の留意点
体重（手術時）	麻酔記録を参照して下さい。正しい値が入力されているか確認して下さい。
麻酔種別	麻酔記録を参照して下さい。正しい値が入力されているか確認して下さい。硬膜外麻酔の NCD 未登録にご注意ください。（複数選択が可能となっています。）
米国麻酔科学会全身状態分類 （ASA-PS 分類）	麻酔記録を参照して下さい。正しい値が入力されているか確認して下さい。次ページの ASA の定義を改めてご確認ください。
創分類	「医療水準評価項目展開対象術式」における消化器外科手術はⅡ、Ⅲ、Ⅳのいずれかです。 【定義】 クラスⅠ：清潔創（炎症のない清潔手術創、呼吸器、消化器、生殖器、尿路系に対する手術は含まれない） クラスⅡ：準清潔創（通常の清潔操作が守られている呼吸器、消化器、生殖器、尿路系に対する手術など） クラスⅢ：不潔創（消化器系から大量の内容物の漏れが生じた場合など） クラスⅣ：汚染・感染創（消化管穿孔例など）
術後有害事象およびその重症度分類(術後 30 日以内) （Clavien-Dindo 分類）	正しい値が入力されているか確認して下さい。3 ページ目の定義を改めてご確認ください。

ASA PHYSICAL STATUS CLASSIFICATION SYSTEM

2014/10/15 ASA House of Delegatesにより承認

ASA PS CLASSIFICATION	定義	例
ASA 1	正常で健康な患者	健康な者。非喫煙者。全く飲酒しないか、ごくまれに飲酒している者。
ASA 2	軽度の全身疾患を有する患者	軽度疾患を有するが、身体的機能制限が無い者。例として、喫煙者、機会飲酒者、妊娠中、肥満(30<BMI<40)、コントロール良好な糖尿病/高血圧症、軽度の肺疾患を有する者。
ASA 3	重篤な全身疾患を有する患者	身体的機能制限を有する者(1つ以上の中度～重度の疾患)。例として、コントロール不良の糖尿病/高血圧症、慢性閉塞性肺疾患、病的肥満(BMI≥40)、活動性肝炎、アルコール依存または乱用、ペースメーカー患者、中等度の心駆出率減少がある者、末期腎不全で定期的な透析をしている者。3ヶ月以上前に心筋梗塞(MI)、脳血管障害(CVA)、一過性虚血発作(TIA)、冠動脈疾患にて治療歴がある者。
ASA 4	生命の危険がある重篤な全身疾患を有する患者	例として、3ヶ月以内に心筋梗塞(MI)、脳血管障害(CVA)、一過性虚血発作(TIA)、冠動脈疾患にて治療歴がある者。虚血性心疾患、重度の弁機能不全、重度の心駆出率減少がある者。敗血症、DIC、急性もしくは末期腎不全で定期的な透析をしていない者。
ASA 5	手術なしでは生存することが難しいと考えられる瀕死の患者	例として、腹部もしくは胸部大動脈瘤破裂、重度外傷、重篤な頭蓋内出血のある者。重篤な心疾患、または多臓器不全に直面した虚血腸管。

術後合併症に関する Clavien-Dindo 分類の要点

Grade I :

正常な術後経過からの逸脱があるが、薬物療法、外科的治療、内視鏡的治療、IVR 治療のいずれも必要としないもの。

ただし、制吐剤、解熱剤、鎮痛剤、利尿剤による治療、電解質補充、理学療法は上記治療には含めず、これらが行われていても Grade I とする。また、ベッドサイドでの創感染の開放は Grade I とする。

Grade II :

制吐剤、解熱剤、鎮痛剤、利尿剤以外の薬物療法を要するもの。

輸血、中心静脈栄養を要する場合を含む。

Grade III : 外科的治療、内視鏡的治療、IVR 治療を要するもの。

Grade IIIa : 全身麻酔を要さない治療

Grade IIIb : 全身麻酔下での治療

Grade IV : 準集中治療室・集中治療室管理を要する生命を脅かす合併症。脳出血、脳梗塞、くも膜下出血などの中枢神経系の合併症を含む（ただし一過性脳虚血性発作は除く）。

Grade IVa : 単一の臓器不全（透析を含む）

Grade IVb : 多臓器不全

Grade V : 患者の死亡

以 上